

## 2013年度 事業報告書

2013年度、フェアトレード・ラベル・ジャパン(FLJ)では、「情報発信力の強化」「ネットワーキング」「フェアトレード勉強会の実施」の3点を活動テーマに沿え、フェアトレードおよびフェアトレード認証ラベル・認証製品の普及推進に取り組んだ。

### 1. 認証・ライセンス事業

#### 1-1 市場動向概況

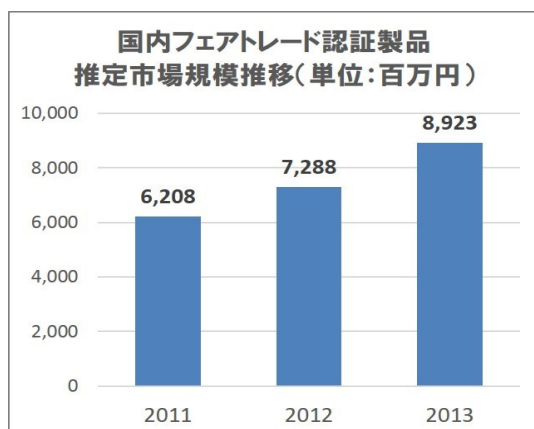
2013年(1月～12月)国内フェアトレード認証製品市場規模は推定で約90億円(前年対比123%)へ拡大。フェアトレード認証製品市場の主要産品カテゴリーであるコーヒー分野では、ライセンス企業単独の全国的フェアトレード・プロモーションの実施などにより、販売数量も大きく伸びた。また今年度は、コットン市場でも登録企業による商品拡充や新規企業の登録などの広がりが見られた。FLJでも、ジェトロ(独立行政法人 日本貿易振興機構)の開発輸入実証事業を通じて、フェアトレード認証取得企業と協力して、コットン生産地のセネガルを訪問したり、既存・新規企業間の橋渡し役を積極的に担うなど、セネガル産フェアトレード認証コットンの市場開拓に取り組んだ。

2014年1月、カカオカテゴリーで二つの大きな取組みがスタート。一つは、森永製菓株式会社が日本の大手製菓メーカーとしては国内初フェアトレード認証チョコレート製品を発売。またイオン株式会社は、2014年からFairtrade Internationalが新しく開始した「フェアトレード調達プログラム」にアジアの企業として唯一の参画を表明。2020年までにフェアトレード認証カカオの調達量を10倍(2012年対比)にすることを発表した。

(2014年3月31日時点)

|            | 2013年度 | 2012年度 | 前年度対比 |
|------------|--------|--------|-------|
| ライセンシー数(※) | 55     | 51     | 108%  |
| 新規認証・登録組織数 | 16     | 9      | 178%  |

(※)最終製品の販売者・ブランドオーナー



(注)2013年数値は2014年5月29日時点の推計。2014年7月発表予定のFairtrade International年次報告時に為替変動の影響で差異が出る可能性あり。



(コーヒーは焙煎豆ベースの数量、カカオは生豆ベースの数量)

## 1-2 新規認証・登録組織

| 組織名               | 役割       | 産品     |
|-------------------|----------|--------|
| 丸夕田中青果加工株式会社      | 製造、ライセンス | 生鮮果物   |
| ホットマン株式会社         | 製造、ライセンス | 繊維     |
| 有限会社サンパウロコーヒーフーズ  | 製造、ライセンス | コーヒー   |
| 森永製菓株式会社          | 製造、ライセンス | カカオ    |
| 株式会社ハンブティーダンブティー  | ライセンス    | コーヒー   |
| ピュラトスジャパン株式会社     | 卸        | カカオ    |
| キャピタル株式会社         | 製造、ライセンス | コーヒー   |
| 株式会社立花商店          | 輸入       | カカオ    |
| 株式会社マール           | 輸入       | 生鮮果物   |
| 石光商事株式会社          | 輸入       | 茶      |
| 株式会社エム・シー・フーズ     | 輸入・製造・卸  | コーヒー、茶 |
| 一般社団法人トランシード・グループ | 小規模ライセンス | コーヒー   |
| 株式会社マッシュフードラボ     | 小規模ライセンス | コーヒー   |
| 有限会社ボーアンドボン       | 海外完成品輸入  | 茶      |
| 日本ニュートゥリー株式会社     | 海外完成品輸入  | カカオ    |
| 株式会社成城石井          | 完成品販売    |        |

## 1-3 主なマーケットの動き

|     |                                     |                                                                                                                                                                                                 |
|-----|-------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月  | 第一紡績株式会社                            | 自社ブランド「シンプルマインド®(simple mind®)」シリーズでフェアトレード認証コットンTシャツとエコバッグ販売開始。                                                                                                                                |
| 7月  | ホットマン株式会社<br>(製造・ライセンスで新規登録)        | 創業明治元年の高級タオルメーカー。全国百貨店中心に約80店舗展開。セネガル産フェアトレード認証コットンでフェイスタオル・バスタオル類を企画・製造・販売予定。                                                                                                                  |
|     | 有限会社サンパウロコーヒーフーズ<br>(製造・ライセンスで新規登録) | 成城石井・大手町新店舗への導入<br>フェアトレード認証コーヒー全8品種を導入                                                                                                                                                         |
| 9月  | 丸夕田中青果加工株式会社                        | エクアドル産フェアトレード認証バナナの発売開始。紀ノ国屋、成城石井、いかりスーパーマーケット、わかちあいプロジェクトで販売中。<br>                                        |
| 10月 | 株式会社成城石井                            | 東京・大手町にオープンした新業態店舗、幸せの食料品店「エビスリーボヌール 成城石井」。ストアコンセプトに「フェアトレード」を掲げ、フェアトレード認証製品の品揃えを強化。                                                                                                            |
|     | 株式会社ハンブティーダンブティー<br>(ライセンスで新規登録)    | 生活雑貨・服飾雑貨を中心としたライフスタイルショップを全国33店舗で展開。フェアトレード認証コーヒー2品種を導入。                                                                                                                                       |
|     | キャピタル株式会社<br>(製造・ライセンスで新規登録)        | 高島屋・伊勢丹など百貨店を中心に全国60店舗で「キャピタルコーヒー」を展開                                                                                                                                                           |
|     | 小川珈琲株式会社                            | 10月～11月の期間中、フェアトレード認証コーヒーや有機JAS認証の対象商品を購入すると抽選でフェアトレード認証製品などが当たる懸賞キャンペーン「一杯のコーヒーからできること」を全国小売店・直営店で展開。<br> |

|     |                                      |                                                                                                          |                                                                                       |
|-----|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月 | 株式会社キャメル珈琲                           | 10月の約1か月間、全国約320店舗のカルディコーヒーファームでフェアトレード認証コーヒーを10%OFFで提供する「ウーマンズハンドフェアトレードコーヒーキャンペーン」展開。                  |    |
|     | 一般社団法人わかちあいプロジェクト                    | アルゼンチン産みつろうとインド産オーガニックココナツオイルを原料としたに世界初フェアトレード認証みつろうクレヨン発売。                                              |    |
| 1月  | 森永製菓株式会社                             | 国内の大手製菓メーカーとして初めてフェアトレード認証チョコレートを全国小売チェーンで発売。                                                            |    |
|     | イオン株式会社                              | Fairtrade Internationalが発表した新しい認証の枠組み「フェアトレード調達プログラム」へアジアから唯一の企業として参画。2020年までにフェアトレード認証カカオ調達量を10倍にすると発表。 |                                                                                       |
|     | 一般社団法人トランシード・グループ<br>(小規模ライセンスで新規登録) | フェアトレード認証コーヒー7品種を導入Amazon.co.jpで販売                                                                       |                                                                                       |
| 3月  | ベン&ジェリーズ                             | フェアトレード認証ミニカップアイスクリーム全6種類、関東エリアの高級食料品店や映画館売店など120店舗で発売開始。                                                |  |

#### 1-4 ステークホルダーとのコミュニケーション促進・ネットワーク構築

##### ● フェアトレード社内勉強会

計38回実施：新規検討企業17社、既存登録企業10社、その他11社  
勉強会実施企業の70%以上が、キャンペーンやプロモーションの実施、商品拡充やカテゴリー拡大といった積極的な反応を得た。



##### ● ステップアップ勉強会（計2回実施）

フェアトレードへの理解と共感を深めてもらうこと、そして参加者間の情報交換を目的に、主に既存登録組織を対象にFLJ事務所で開催。

- ・ 6/24 バレスチナオリーブ生産者来日企画「フェアトレードが育む希望」（写真左下）
- ・ 8/28 FLO-CERTインド・認証アナリストを迎えた「フェアトレード認証・監査の座談会」（写真右下）





## ● フェアトレード認証コットンセミナーへの協力（2月4日実施）

第一紡績株式会社主催の「フェアトレード認証コットンセミナー」にFLJも協力し、アパレル企業などコットンに関わる15社32名の参加者を迎え、フェアトレード認証のしくみや最新市場動向の発表、セネガルコットン紹介や産地訪問の報告、ジェトロからの「開発輸入実証事業」の説明などのほか、参加者間の情報交換を行った。特に紡績大手企業の複数社がフェアトレード認証へ関心を示す絶好の機会となった。

今後、具体的な取り組みが期待される。



## ● 第7回ステークホルダー会合（2月26日開催）

既存登録組織のほか、フェアトレードに関心をもつ企業・団体にも呼びかけ、年に一度、情報交換とネットワーク構築を目的に開催している会合。今年は58社、84名の方が参加。昨年度に引き続き、企画立案、会場提供、当日の運営等でご協力をいただいた大日本印刷株式会社との共催で開催した。

日本のナショナルブランドとして初めてフェアトレード認証チョコレートが発売した森永製菓株式会社の事例発表に加え、

環境問題の第一人者であり、現在はフェアトレードも含めたエシカル購入法制定に向けて働きかけをされている山本良一氏、それから、フェアトレードを含めた国内外の社会運動や社会課題の取材もされているNHK解説委員の広瀬公巳氏をお迎えし、2020年に向け、

持続可能な社会を作っていくためのアクションについて、ディスカッションを行った。登録企業の参加者から、「フェアトレードの確実な広がりを感じる」、「自社の取り組みを一層加速したい」といった意見を多数いただく等、充実した年次会合として、アピールできた。

当日の様子を録画しYouTubeでも公開している。

◇フェアトレード・ラベル・ジャパンからの発表 <http://youtu.be/aQoWrbvzCX8>

◇企業事例発表（森永製菓株式会社） <http://youtu.be/dGdbr33g3tk>

◇パネルディスカッション「2020年に向けて、今すべきこと」 <http://youtu.be/QbOJ59Zp8sA>



## 1-5 フェアトレード認証規定関係

2013年度に以下の新しい規定・制度を策定・施行した。

- 「R-011 複合材料製品(食品)例外規定」(4/17～施行)
- 「R-004 監査規定」(6/27～施行)
- 「フェアトレード調達プログラム」(1/28発表)

これまでの製品認証制度に加え、Fairtrade Internationalが発表した新たな枠組み。カカオ、砂糖、コットンを対象にスタート。特定の原材料について、責任ある調達をしたいと望む企業と生産者を繋ぎ、開発途上国の生産者がフェアトレード条件での取引量を増やしていく新たな機会を提供することを目的としている。

## 1-6 監査業務

合計21社に対してフェアトレード基準の遵守状況を確認するため監査を実施した。

| 監査対象組織の役割    | 監査対象組織数 |
|--------------|---------|
| ライセンサー       | 5       |
| 製造           | 3       |
| 製造、ライセンサー    | 9       |
| 輸入、製造、ライセンサー | 4       |
| 合計           | 21      |

監査での主な指摘事項は以下の通りであり、登録組織に対して引き続き基準遵守を指導していくこととする。

- ・ 売買関係書類への記載内容の不備(「フェアトレード認証」、FLO ID、プレミアム内訳の記載漏れ等)
- ・ 生産者組織との売買契約書の不備
- ・ 認証原料・製品の在庫管理・記録の不備
- ・ 製造委託先の管理監督
- ・ フェアトレード認証ラベルの使用許可申請書提出漏れ
- ・ 四半期販売報告数量の誤り

また監査人をFLO-CERT研修プログラムに派遣し監査トレーニングを行った。(6/17~19 @タイ・バンコク)

## 2. 普及啓発・広報事業

### 2-1 普及啓発イベント

- 「アースデイ東京2013」でのフェアトレード紹介(4/20-21 @代々木公園)

- 「フェアトレード月間キャンペーン」の実施(5月)

- ・ フェアトレード応援メッセージとデザインの募集

合計30のデザインとフェアトレード応援メッセージが一般市民から寄せられ、後日ウェブサイト

Facebookで紹介。WEBサイトへの訪問者数は前月比で158%増加となった。(以下は応募作品の一部)



- ・ フェアトレード朝食会の実施(4/22)

世界20か国に広がる「フェアトレードの朝ごはんキャンペーン」にFLJとして初参加。

フェアトレードに取り組む企業やNGOの方々を事務所にお招きし、フェアトレード認証の食材(コーヒー、紅茶、はちみつ、ジャム等)と食卓にはフェアトレード認証バラを飾り朝食会を実施した。



- ・ 「フェアトレードイベント千葉」への後援(5/24-25 @千葉市きぼーる)

- 経済産業省・ジェトロ主催「アフリカン・フェア2013」協賛・展示参加（5/30-6/2 @パシフィコ横浜）
- FTSN主催「第11回フェアトレード学生サミット」へ学生インターンが参加（9/4-6 @大阪）
- 「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」への協賛（1/15-2/14）
- 「フェアトレードアクション」への後援・出展（11/23 @イオンモール津田沼ショッピングセンター）  
Fair Trade Student Network(FTSN)関東など大学生で結成された「Fair Trade Action実行委員会」主催イベント。FLJはイベント当日、来場者へフェアトレード認証ラベルや認証製品を紹介。
- 学生向け勉強会の開催（計3回実施） 昨年度に引き続き、大学生を対象にフェアトレード認証について理解を深める勉強会を企業と共催で、オフィスや店舗で開催。（以下回数は昨年度からの通算）  
参加学生自身がSNSで当日の様子を情報発信。累計で1万件以上の情報到達。

・ 第2回 学生勉強会（7/4実施・25名参加）

スターバックス コーヒー ジャパン株式会社と共同共催。  
コーヒー豆の倫理的調達への取り組み紹介やコーヒー  
テイasting講座、FTSN活動紹介など。



・ 第3回 学生勉強会（11/29実施・21名参加）

ベン＆ジェリーズと共同開催。  
表参道ヒルズの店舗内で、大学生と  
ベン＆ジェリーズ社員とで貿易ゲームを実施。



・ 第4回 学生勉強会（3/14実施・24名参加）

第一紡績株式会社と共同開催。  
第一紡績の取り組みやセネガル現地訪問レポート。  
グループに分かれ「学生がフェアトレード認証コットンを  
広めるためにできること」をテーマにディスカッションと発表。



## 2-2 広報事業・普及啓発サポート活動

- ウェブサイト、ソーシャルメディアを活用した情報発信（通年）
- 広報物・教材の販売・提供（通年）
- 中学・高校・大学の学園祭などイベントへのフェアトレード広報物貸出サポート（通年）
- メルマガ発行（不定期）
- 広報誌FAIRspirits第6号（最新号）の製作・配布（4月～）
- 広報物（ポスター・卓上POP）の製作・配布（5月～）
- ソーシャルグッドプラットフォームgooddoへの参加（9月～）



● 横浜国立大学「マーケティング・プラクティス」受講生と共同調査実施（6月～9月）

NPO法人ETIC.が担当する授業「マーケティング・プラクティス」の一環で、FLJと共同で、フェアトレード関心層の大学生約300名を対象に意識調査を実施。92%の学生がフェアトレード認証ラベルを知っていると回答。

● フェアトレード応援サポーター募集開始（11月～）

「フェアトレードを応援する=求める声」として、個人を特定することなくフェアトレード関心層を統計データ化しフェアトレード認証製品の開発やプロモーションの参考データとして管理・活用することを目的にスタート。



● セミナー・シンポジウム等での講演（年間計17回）

年間計1,500名以上へフェアトレード認証のしるしを講演。主な講演セミナー・シンポジウムは以下の通り。

| セミナー・シンポジウム名                               | 主催者                                   | 実施日   |
|--------------------------------------------|---------------------------------------|-------|
| 寄附講座:CSR特別講座－現代のCSRと企業の取り組み                | 明治学院大学                                | 6/21  |
| Hills Breakfast 六本木ヒルズ                     | 森ビル株式会社                               | 6/26  |
| 神奈川県綾瀬市立中央公民館講座「まなびスクール」                   | 神奈川県綾瀬市立中央公民館                         | 9/19  |
| JICA中小規模のコーヒー生産者輸出競争力強化研修                  | 独立行政法人国際協力機構                          | 10/3  |
| 佐賀県 武雄市図書館「フェアトレードについて考えよう」                | 武雄市図書館                                | 10/5  |
| グローバルフェスタJAPAN2013「日常の中の海外支援」              | 株式会社ウイ                                | 10/6  |
| 千葉県民提案事業<br>「グローバルなコンシダレイト・コンシューマーの育成」     | NPO法人好浦会<br>(明治大学浦安ボランティア)            | 12/15 |
| エシカル購入 国際シンポジウム in 札幌                      | グリーン購入ネットワーク<br>国際グリーン購入ネットワーク<br>札幌市 | 2/6   |
| 『フェアトレード従事者の頭の中 フェアトレードのウソ？ホント？』           | STONE/グローバル・ヴィレッジ                     | 2/15  |
| 「ビジネスと児童労働」連続セミナー<br>サプライチェーンのリスクをチャンスに変える | 認定NPO法人ACE                            | 3/17  |
| サステナブルコーヒー シンポジウム                          | 日本サステナブルコーヒー協会                        | 3/31  |

● メディア取材対応（年間計30媒体：テレビ3、ラジオ1、新聞9、雑誌5、ウェブ記事6、その他6）

● 書籍・教材への掲載対応（年間計10媒体）

● 原稿執筆依頼への対応（年間計3媒体）

● マーケティング書籍「ソーシャル・プロダクト・マーケティング」発刊（3月28日）

株式会社デルフィスのエシカル・プロジェクトとCausebrand Lab代表・野村尚克氏と共同執筆をしたマーケティング書籍を産業能率大学出版部より刊行。



## 2-3 教育

● 教育機関からの授業依頼への対応（計3校）

● 教育機関・公的機関へのサポート(教材提供・販売)

## 3. ネットワーキング・連携活動

### 3-1 国内団体との連携・ネットワーク参加

- ・ 特定非営利活動法人国際協力NGOセンター(JANIC) - 正会員
- ・ 一般社団法人フェアトレードタウン・ジャパン(FTTJ) - 正会員・理事
- ・ チョコレート・アライアンス - コアメンバー
- ・ なんとかしなきゃ！プロジェクト - メンバー団体

● チョコレート・アライアンス「愛のチョコレートコレクション2014 プレス発表会」開催（11/12）

さまざまな切り口のトークでチョコレート/カカオとフェアトレードについての新しい視点や楽しみ方を提案。ゲストにアロマセラピストの大橋マキさんとショコラコーディネーターの市川歩美さんを迎え、それぞれこれからの未来を選ぶライフスタイルと今シーズンのチョコレートトレンドをお話いただいた。



● チョコレート・アライアンス「もう一つのチョコレート展2014 @cafeSlow」開催（2/4-14）

●「バレンタイン一揆2014キャンペーン」への企画協力(1/14-2/28)

NPO法人ACE、FTSN、学生有志などが企画・実施したキャンペーンにFLJも企画協力に参加。バレンタインデーに日本全国で一斉にフェアトレードチョコレートを買おうと呼びかけた。フェアトレード認証チョコレートを販売するNPO法人オックスファム・ジャパンの「オックスファム・ショップ」で、学生グループが一斉にフェアトレード認証チョコレートを買いに行くアクション「バレンタイン一揆」を実施(2/11コピス吉祥寺店、2/13久留米二番街店)。また、ナショナルブランド初フェアトレード認証チョコレートを発売した森永製菓株式会社の新宿マルイ本館での販売イベント(2/1-2/16)では、フェアトレード認証チョコレート商品の販売とともに、学生らによるキャンペーン紹介も。キャンペーンサイトには全国の参加者からメッセージが寄せられた。



●「国際フェアトレードタウン会議 in 熊本」への協賛(3/28-30)

一般社団法人フェアトレードタウン・ジャパンとフェアトレードシティくまもと推進委員会の主催(共催:熊本市)で開催された本会議にFLJも協賛。欧州以外での開催は初となる本会議には、21か国から約300名のフェアトレード関係者が集まり、2日間を通じてフェアトレードタウン運動の現状や課題、公正な地域経済社会の構築など、将来に亘る課題が共有された。FLJからフェアトレード認証に取り組む企業にも呼びかけ、会議中の飲食物(コーヒー、紅茶、バナナ、チョコレート)や、会議参加者への配布バッグに、フェアトレード認証製品が提供された。



### 3-2 Fairtrade Internationalネットワーク関係

● 認証ラベル推進組織代表者会議・年次総会への出席(6/10-12 @ドイツ・ケルン & ボン)

● 認証ラベル推進組織アジア会議への出席(11/29-30 @香港)

● Fairtrade Internationalより2名来日(12/1-4)

・マーティン・ヒル(グローバル・アカウント・マネジメント・ディレクター)

・アンドレア・リチャート(ニューマーケット・マネージャー)

● 認証・ライセンス会議への出席(3/19-21 @ベルギー・ブリュッセル)

● Fairtrade International前理事長モリー・ハリス・オルソンの来日(3/24-30)

・東京経済大学「フェアトレード国際シンポジウム 倫理的市場の拡大と社会への根付き」登壇(3/25-26)

・「国際フェアトレードタウン会議 in 熊本」への出席(3/28-30)



## 4. FLJ組織運営

FLJ組織体制(2014年3月31日現在)

・正会員: 個人会員12、団体会員2

・サポーター: 214名

・役員: 理事4名、監事1名

・事務局: 職員4名、学生インターン2名



## ● 通常総会開催

日時： 2013年6月22日(土) 13:30～15:30

場所： FLJ事務所

議題： 決議事項（第1号議案）2012年度 事業に関する事項

（第2号議案）2012年度 決算に関する事項

報告事項（1）2013年度 事業計画

（2）2013年度 収支予算

（3）次期理事について

## ● 理事会運営

・第1回： 2013年6月22日(土) 11:30～13:20

2012年度事業報告・決算報告、2013年度事業計画・収支予算、役員任期、監査報告

・第2回： 2013年11月7日(木) 14:30～18:30

2013年度上期レビュー・下期見込、フェアトレード調達プログラム、人事、FTTJ事務局業務

## 4-1 組織基盤強化への取組み

- ・内部規定類の整備・見直し(就業規則、育児休業規程、介護休暇規定等)
- ・組織ガバナンスの見直し
- ・マネジメント研修への参加

## 4-2 内部監査

FLJ事務局による認証・ライセンス業務が適正に行われているかどうか、第三者による監査を年に一度実施。今年度も監査人寺田寛重氏により内部監査が実施された(2014年4月30日)。監査での主な指摘事項は以下の通り。

- ・登録組織からの四半期販売報告の内容不足（一部、原料購入と製造の報告漏れの組織あり）
- ・四半期販売報告書提出の遅延（平均するといまだ20数%の組織が期限内に報告できていない）
- ・四半期販売報告書の内容チェック（監査時のみでなく、FLJ事務局でも重要箇所のチェックを強化）
- ・監査結果改善回答書提出の遅延（一部、監査結果改善回答書の提出遅延の組織あり）
- ・委託製造組織の監査制度の見直し（委託製造組織への監査手法の見直し要検討）
- ・認証ラベルの使用許可申請書の提出漏れ（一部、事前の申請書提出漏れの組織あり）

以上の指摘事項に対し、FLJ事務局では改善に向け、登録組織への指導徹底とFLJ組織体制の強化に取り組んでいくこととする。

2013年は、1988年に世界で初めてのフェアトレード・ラベルがオランダで誕生してから25年、そして1993年11月6日にFLJの前身団体「トランスフェア・ジャパン」が設立されてからちょうど20年という大切な節目の年でした。長年応援して下さる多くの皆さまのおかげで、創立から20周年を迎えることができました。あらためて皆さまのご支援に感謝申し上げます。より多くの途上国の生産者がフェアトレードを通してよりよい社会を築いていけるよう、FLJではフェアトレード市場の拡大に尽力していきたいと思っておりますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。



(写真は、FLJ20周年を祝って、ペン＆ジェリーズで特注したフェアトレード認証原材料で作られたアイスクリーム・ケーキ。)